



六郷

ろくごう

六郷小学校 学校報

R1. 11. 8 (金)

No. 26

65テラス いよいよ飾り付け!

10月30日(水) 6年生

学校の近くの商店街にリノベーションしてできた施設「65テラス」を盛り上げるため、それぞれのプロジェクトに分かれて活動してきた6年生ですが、この日、絵やポスター、看板などを設置してきました。

階段を飾り付けたり、窓を磨いたりして、施設が見違えるようになりました。最後には、みんなで階段に座って記念写真も撮りました。活動を通して、たくさんの学びと手応えがあり、今後の六郷や自分の姿に思いを巡らせている6年生です。



(6松 ○○ ○○)

商店街活性化のための「65テラス」プロジェクト。最初は不安もあったけれど、「ねばりづよく」「ちょうせん」を目標に、みんなと協力して乗り越えられたのでよかったと思います。最高学年として、残り半年を切ったので、この経験から学んだことも普段の生活に生かしていけたらいいなと思います。また、誰もが尊敬して頼れる6年生が一番大切だと思うので、もっと学年としてのきずなを深め、今までの自分のからを破って、これまで以上に活躍できたらいいなと思いました。

初めてこういう仕事を任せられ、信頼されることが少しずつ分かるようになってきました。最後までみんなとやりとげられてよかったです。

(6松 ○○ ○○)

「65テラス」のプロジェクトでは、ぼくはかんばん作りの係リーダーとして、なるべく見やすく作りました。65テラスとかんばんがマッチしていて、とてもしっくりきました。自分の仕事が終わった後は、他の係の仕事を手伝いにいきました。手伝った装飾係では、失敗しないように、きれいにはったり、ぬったりと注意しながら取り組んでいました。

六郷小のよさが入った「65テラス」ができたのでよかったです。6年生全員で取り組んだ貴重な体験になりました。美郷中学校にいてもこの活動や経験を生かしていきたいです。残り少ない小学校生活を充実させて楽しく過ごしていきたいと思います。

(6松 ○○ ○)

地域の活性化のために、実際に「65テラス」に行き、かんばんを設置してきました。責任をもって積極的に作ってきたかんばんは、自分として一番のものです。

「65テラス」は旧湯川洋品店だとは知っていたものの、初めて訪れて、広さなどすごいなと思いました。設置後は、窓ふきやそうじをすみずみまで行えたのもよかったです。初めての場所で積極的に動くことができたことも自信になりました。この経験をこれからも生かして、中学校生活にもつなげていきたいです。また、このような機会があったら参加したいです。

(6竹 ○○ ○○)

私はプロデューサーの装飾担当なので、装飾係の手伝いをしました。

初めは、階段の所に足あとのマークを付けました。次にかべにパーツをはりました。「65テラス」にたくさんのお客さんが来てほしいので、バランスなどに気を付けてはりました。最後に階段の絵パーツをはりました。これもバランスや色の組み合わせに気を付けました。

この活動で「65テラス」に明るさが増してカラフルになった気がします。「65テラス」が完成することによって、六郷商店街の活性化にもなるので、早く完成してほしいし、完成したら実際に行ってみたいです。

(6竹 ○○ ○○)

ぼくたち6年生は、六郷の活性化のためにさまざまなことをしてきました。今年は、集大成として、商店街の店作りに協力しています。この日は、みんなでその店(65テラス)に行って、ポスターをはったり飾り付けたりしました。

みんなで協力して、作業に取り組んだので、とてもきれいにポスターがはられたり、飾り付けられたりしました。

「65テラス」は、もともとは湯川洋品店という場所で、空き家になってしまったお店です。その空き家を使うという発想は、ぼくには、なかったものでした。内装は、最初の見た感じではきれいだったけれど、ちょっとそうじしてみると、汚れだらけでした。

地域の活性化に向けて、これからも協力していきます。

(6竹 ○○ ○○○)

65テラスの活動を通して、成長した自分とこれからの自分がありました。

まず、成長した自分では、集中して「65テラス」の復活に向けて、さぼらずに掃除をしたり、仕事を行ったりしたことです。最初の掃除では、入ってきたお客さんが、また来たいなど思えるように掃除をしました。また、汚れがたまりやすい所も念入りに掃除しました。

次に、これからの自分では、「65テラス」を未来に残すというめあてで行っているのが、美郷、また秋田だけでなく、日本にもまた世界にも「65テラス」のことを知ってほしいと思いました。そのためには、まず身近な人から「65テラス」のことを知ってもらい、なじみをもってもらいたいです。

そして、自分も「65テラス」に行って、自分自身もなじみを持ち、日本、また世界に広めていきたいと思いました。

10/30(水) 3年生:「藤清水」を清掃! 総合的な学習の時間の一貫として。



3年生は、清水を守るために自分たちができることは何かを考え、清水の掃除に出かけました。

藤清水は、普段から地域の方々の清掃活動も行われていて、ゴミは少なかったのですが、落ち葉がたくさんあり、隅々まできれいにしようと、みんなで活動しました。

ハリザッコの環境を壊さないように、地域の人たちも清水の中はかき回しすぎないようにしているということでした。

清掃活動の途中、近所の方も見に来てくださって「きれいになってよかった。ありがとう。」と言っていました。子どもたちにとって、とても励みになるものでした。

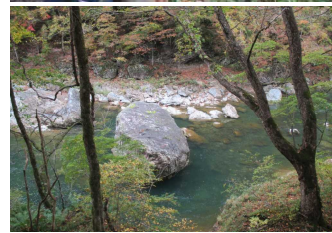
10/30(水) 5年生:理科で抱返り溪谷へ

理科で「流れる水のはたらき」の学習をしている5年生です。

「実際の川を観察して、川やその周囲の土地の様子を見たり、災害を防ぐ工夫について調べたりして、流れる水のはたらきについて考えること」をねらいとした理科フィールドワークを行いました。しっかり観察して、メモやスケッチを頑張りました。

行き先は、仙北市の抱返り溪谷と岩瀬橋付近の河川敷です。

午前のスケジュールで、理科の学習を深めるとともに、ちょうど見頃の紅葉にも触れられ、充実した時間となりました。



11/1(木) 5年生&6年生 みさとキッズわくわく交流会を行う!

この交流会は、町内3小学校5・6年の児童が、活動を通して触れ合うことで互いの理解を深めることを主な目的とした町教育委員会主催の事業です。午前は6年生が、午後は5年生が参加しました。



子どもたちは、活動の楽しさを感じ取り、進んで他の人と関わろうとする意欲が高まったようです。

開始式では少し緊張の様子もあったものの、名刺交換、「青空協室」交流と進んでいくうちに、打ち解けていきました。この青空協室の講師は、4年生のワクアス宿泊体験でもお世話になった方たちです。楽しい時間はあっという間に過ぎ、終わりの会では和やかな雰囲気にもまれて終了となりました。

やがて中学校で同期となる仲間と協力し合いながら活動したことは、自信やこれからの期待感につながると思います。

(6松 ○○ ○○)

ぼくは7班で、最初は緊張しました。でも、ゲームをしているうちに名前も覚え、緊張もほぐれました。中学校にいても一緒にゲームした友達を覚えていきたいです。ぼくたちの仲をよくするために一しょうけん命ゲームを考えてくれたライガーさんには、とっても感謝しています。

中学生になるまで、半年しかありません。今日のおかげでよい中学校生活が送れそうです。

10/27(日): 5年生 & 11/2(土): 4年生 親子レクリエーション盛り上がりました!

5年生は、大曲ボーリング場を会場にして、子どもチーム、お父さんチーム、お母さん(M.先生も)チームに分かれて対戦しました。ボーリング初体験の子どもも多く、楽しい時間を過ごしたようです。

4年生は、体育館でチャレランピックを行いました。缶積みや割ばしダーツ、スリッパ飛ばしなど9つのゲームで、それぞれに大いに盛り上がりました。各学年での企画運営や参加に感謝申し上げます。

児童の頑張り紹介

○第54回大曲仙北社会科研究発表会

優秀賞 6年 ○○ ○○

「城主とお城物語一秋田とのつながりを探れー」

○2019美郷招待 U11少年サッカー大会

優勝 美郷FC